

**ポイント:**

**考える場の設定 実践意欲を高めるための場の設定 構造的板書の工夫**

第2学年 組 道徳学習指導案

平成 年 月 日 ( ) 第 校時 場所 年 組教室

指導者 ○○ ○○

1 主題名 素直に伸び伸びと 【A-2 正直, 誠実】

資料名「お月さまと コロ」(「わたしたちの道徳 小学校1・2年」文部科学省)

2 主題について

(1) 子供が健康的で自分らしさを発揮するためには、自分の気持ちに偽りのないようにし、明るく楽しい生活を心掛けようとする姿勢をもつことが大切である。

この時期の子供は、様々な人との関わりの中で、いけないことをしてしまったときに、意地を張って非を認められなかったり、素直に謝れなかったりして、暗い心になってしまうことも少なくない。

そこで、自分自身の心に誠実になって、いけないことをしてしまったときには素直に非を認め、謝ることで心が晴れ晴れとなることに気付き、素直に伸び伸びと生活していこうという態度を育てたいと考え、本主題を設定した。

(2) 本学級の子供は、友達と仲よく活動しているが、時に、自分の立場が不利になりそうだったり、自分の思いがうまく伝えられず気持ちが高ぶったりしている場合は、自分の非をなかなか認められないこともある。そこで、この時期に、素直に非を認めて謝ることの大切さを十分に考え、明るい心で楽しく生活することができるよう指導したい。意識調査による子供の実態は、次のとおりである。(調査対象○人)

さとしさんは、家の人に叱られて嫌な気分でした。公園のブランコを思いっきりこいでいたら、友達のようにこさんが「私にも貸して。」と言ってきました。さとしさんは、その時どんな気持ちだったのでしょうか。

さとしさんは、「まだ乗ったばかりだから貸さないよ。」と言って、ずっと乗っていました。ようこさんはしばらく待っていましたが、怒って公園から出て行ってしまいました。さとしさんは、その時、どんなことを考えたのでしょうか。

判断力 心情	こっちは頭に きているんだ。 謝るものか。	謝ろうか、ど うしようか。	ようこさんに 謝ったほうが いいかなあ。	ようこさんに 悪かった。謝 ろう。
うるさいなあ。あつち行ってよ。				
貸さないよ。				
貸そうかな、どうしようかな。				
ようこさんに貸そう。				

(3) 本資料は、コオロギのコロが、たった一人の友達のギロに意地悪をして怒らせ、素直に謝ろうかどうか迷っている時に、お月さまとふれ合うことで、素直な気持ちをもつことができるという話である。素直になれた自分、素直になれなかった自分の思いを考えることを通して、素直に伸び伸びと生活することの大切さに気付くことができる資料であると考えられる。

(4) 指導にあたっては、次の点に留意する。

① 導入

- ・「素直」についての考えを出し合うことで、ねらいとする価値への方向付けをする。

② 展開前段

- ・資料の内容を十分捉えることができるように、場面絵を使いながら資料提示を行う。その際、「コロはどんな子か」を考えながら聞くように指示することで、コロがどのように変わっていったか考えやすいようにする。
- ・ギロが東の畑や西の河原に誘う場面、歌を教えようとする場面では、子供たちがコロ、指導者がギロになって動作化することで、次第に二人の気持ちが通い合わなくなっていくことを感じ取ることができるようにする。

ポイント

- ・コロの二つの心が闘っている場面では、コロの気持ちを隣同士で話し合うことで、謝りたくても謝れないと悩んでいることに気付くことができるようにする。
- ・草の露の玉に映った暗く沈んだ悲しそうな顔を見て涙を流した時のコロの気持ちを考えることで、素直に謝れなかったコロの気持ちに共感できるようにする。
- ・今までとは違う顔になったコロの気持ちを考える時は、顔の表情を見比べながら素直になることのよさに気付くようにすることで、ギロに謝る決心に至ったコロの思いを考えることができるようにする。

ポイント

- ・次の日、コロがギロに何と話したか考え、役割演技をすることで、ねらいとする価値の大切さを実感することができるようにする。

③ 展開後段・終末

- ・自分の生活を振り返り、自分の非を認めて謝ったり素直な気持ちで生活したりすることの大切さに気付くことができるようにし、これからの自分の言動について考えることができるようにする。

④ 人権教育の視点から

- ・自分の生活を振り返るとき、友達とのトラブルについて話すことも考えられるので、今後どうしていきたいかと投げかけ、自分の非を認め素直な気持ちで生活することが大切であるということに気付くことができるようにする。

3 指導計画

	各教科・その他	主な指導内容	体験活動等
事前	日常生活	・素直に謝れたかどうかについて考え、自分の生活を振り返る。	
本時	・主題名 素直に伸び伸びと ・資料名 「お月さまとコロ」 ・中心価値 A-2 正直、誠実		
事後	日常生活 帰りの会	・素直に謝れたかどうかについて考え、自分の生活を振り返る。 「わたしたちの道徳P47」	





すなおな心

二年組

お月さまとコロ

● どうしてコロはなみだをながしたのでしょう。

草の露の玉に顔を映したコロの顔

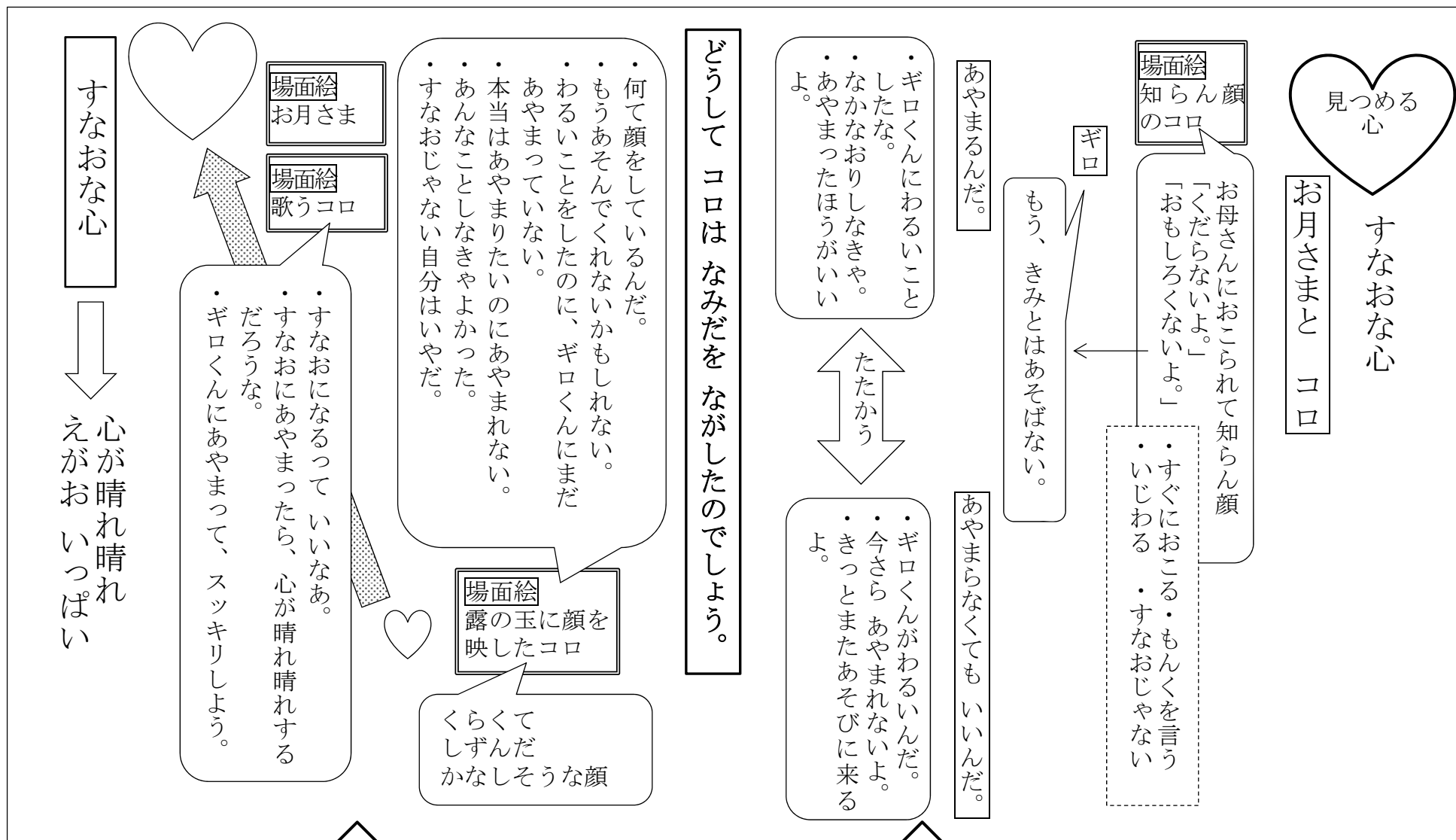
● すなおに あやまったことがありますか。あやまれなかったことがありますか。その時、どんなことを思いましたか。

学しゅうのふりかえり

◎よくできた。○できた。△もう少し。

- ① 自分の考えをみんなにつたえることができましたか。( )
- ② 友だちの考えを聞くことができましたか。( )
- ③ 「だいいだな。」とかんじることはありましたか。( )
- ④ 「〜していきたい。」と思うことはありましたか。( )

◎板書の例



ポイント 主人公の心の変容を、ハート図の大きさの変化で示す。

ポイント 葛藤場面对比的に示す。